

# 『神奈川県立汐見台病院』の移譲に 係る事業計画内容の説明

医療法人社団 康心会

# 1. 法人の概要

## ◎ 理念：「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」

全職員が、その考えのもとに、理念の実践者になります

- 1 やさしさと思いやりのある保健・医療・福祉・教育の実践に努めます
- 2 生命を全うしていただくための知識・技術の習得に努めます
- 3 その人らしさと個別性を尊重し敬愛します

その考えのもとに、保健・医療・福祉・教育を担当し、社会へ奉仕することを目指します

そして、すべての人々のしあわせに、役立つ仕事を目的とします

## ◎ 事業エリア、施設構成

- 昭和62年の設立以来、神奈川県「湘南地域を中心」に、横浜市、静岡県、東京都でも事業を展開
- 当法人の医療関連施設は病院7(1,328床)、診療所3、介護老人保健施設5(592床)、在宅事業15、疾病予防運動施設2

## ◎ 関連法人

当法人を中心とする法人グループは、当法人の他に、5つの医療法人、1つの社会福祉法人、1つの学校法人から構成され、78の事業を展開

## 2. 法人の基本方針

基本方針	
(1) 使命	理念を基本に、地域の人々の幸せに役立つ保健・医療・福祉・教育を保障するため、専門職的で倫理的な医療を行うべく、最大限の努力を尽くす
(2) 地域医療への貢献	地域の医療体系と連携し、効率的な医療サービスの推進に努める
(3) 研修と教育	医療従事者として研修に励み、医療水準の向上と後進の教育に努める
(4) 医療記録と守秘義務	医療記録を完備し確実に管理するとともに、医療上知り得た個人の秘密を厳守
(5) 管理運営	患者様中心の医療の心構えを堅持し、地域社会に必須の医療機関として存続できるよう、公正で合理的な管理運営に努める

### 3. 移譲に対する当法人の考え方

#### ◎ 現在地での病院運営

現在地にて病院を運営いたします

#### ◎ 病床数について

- 病床数は現在の225床
- 主要診療科(内科・外科・整形外科・産科・小児科)の病床数は、現行どおり、内科60床、外科40床、整形外科30床、産科29床、小児科25床

#### ◎ 診療科目について

- 診療科目は、現在の15診療科(内科、消化器外科(内視鏡科)、循環器内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、腎臓内科(人工透析)、リハビリテーション科)に、移譲後、新たに4診療科(脳神経外科、神経内科、呼吸器内科、精神科)を加えた19診療科

## 4. 新設する診療科目と設置の目的

### 新設する診療科目と設置の目的

(1)脳神経外科	リハビリテーション医療機能の整備に対応 (早期リハから回復期リハ、維持期リハまで 整備し病気の発症から在宅まで対応する)
(2)神経内科	① リハビリテーションセンターの充実 ② 回復期リハビリテーション病棟の新設 ③ 専門スタッフ(PT、OT、ST等)の増員
(3)呼吸器内科	二次救急医療機能の整備に対応
(4)精神科	認知症、うつ病疾患の医療機能の整備に対応

## 5. 地域医療連携について

◎ 現在と同様に、「開放型病院」として、地域の医療機関の先生方にご利用頂き共同診療を推進することで、地域医療の中核を担う体制を維持

◎ 現在と同様に、在宅療養支援診療所の後方支援病院として、在宅療養患者に緊急入院の必要が生じた場合には、積極的に受入れ

◎ 地域住民からの、「かかりつけ医」的な受診の受入れバランス等を検討しながら、平成25年度の紹介率38.0%、逆紹介率18.6%のさらなる向上に努力

## 6. 腎疾患専門医療、救急医療及び臨床研修、看護等実習生の受け入れについて

### ◎腎疾患専門医療について

- 現在実施している腎疾患専門医療を継続

### ◎救急医療について

- 二次救急医療体制を、24時間365日体制で整備
- 「断らない救急」に努力
- 重症（入院治療が必要）な患者については速やかに対応
- 救急告示病院及び横浜市救急体制輪番を維持
- 現在の夜勤当直体制を継続
- 手術等の受入が出来るよう、循環器科・整形外科・脳神経外科の医師・薬剤師・臨床検査技師のオンコール体制を整備

### ◎臨床研修、看護等実習生について

- 現在の臨床研修指定病院を継続
- 現在の看護、薬学、栄養、理学療法実習生の受け入れを継続

## 7. 修繕計画

建物の大規模修繕、維持管理についての  
基本的な考え方



- 1 老朽化した設備・配管を更新
- 2 専門家の調査を行い、エネルギー棟を建設
- 3 病院機能を維持するために必要な改修・改築を実施

## 8. 独自の提案

### ◎ 循環器科の充実

- 循環器科の医師を増員
- 循環器系疾患に対する医療サービス、救急医療を充実  
(高血圧、心筋梗塞、狭心症、不整脈、弁膜症、胸痛、胸部圧迫感、慢性動脈閉塞症、胸部圧迫感、息切れ、動悸、めまい等)

### ◎ リハビリテーション科の充実

- リハビリテーション医療機能を早期から回復期・維持期まで整備し、病気の発症から在宅まで対応
- 患者の自立を促し、社会生活への復帰を支援

#### リハビリテーション医療機能の整備

リハビリテーションセンター  
の充実

回復期リハビリテーション  
病棟の新設

専門スタッフの増員  
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

### ◎ 医学講座等のイベントの定期的開催

地域住民・患者向けに「医学講座」、「懇談会」、「病院見学会」等のイベントを毎月、定期的に行う